

教科 科目 単位数	外国語 英語コミュニケーションⅢ 4	受信校	北海道穂別高等学校	学科 学年(年次) 履修・実施	普通科 第三学年 選択・一斉
教科書 副教材	「All Aboard! Communication EnglishⅢ」(東京書籍) 「All Aboard! Communication EnglishⅢワークブック」(東京書籍) 「データベース 4500 完成英単語・熟語 [5th Edition]」(桐原書店) 「Focus on Listening Standard」(エミル出版)				

1 目標

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
- (高等学校学習指導要領(平成30年3月告示)より)

2 学習のポイント

- (1) オリエンテーション時に示す「授業のルール」を守り、積極的に言語活動に取り組んでください。
- (2) ワークシート等を多く配布します。配布物を整理するために、ファイル(A4サイズ)を必ず用意してください。
- (3) この科目では主に、英語で聞くこと、読むこと、話すこと、書くことに関わる学習を行います。コミュニケーション英語Ⅰで学習してきたことをさらに伸ばすことが目的となりますので、必ずこれまでの復習を大事にしてください。
- (4) 特に「話すこと」については、テーマに応じて即興で話す活動だけでなく、スピーチのような発表活動も多くなります。知識や表現の能力だけではなく、取り組みへの積極性も評価されますので、前向きに取り組んでください。

3 学習の評価

(1) 評価の観点と規準

次の3つの観点に基づいて内容や時間のまとまりごとに「A・B・C」の3段階で評価を行い、学年末に5段階評定へと総括します。

①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	英語の背景にある文化に関する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

(2) 評価方法と観点との関連(◎=特に関連の深いもの)

	評価方法\観点	①	②	③	主な対象
ア	学習活動の観察	○	○	◎	学習活動の取組
イ	ワークシート・小テスト	◎	◎	○	ワークシートへの取り組み状況、小テストの結果
ウ	パフォーマンステスト	◎	◎	○	パフォーマンステスト
エ	定期試験・単元テスト	◎	◎	○	定期試験・単元テスト
総括時の比率		1	1	1	

4 その他

- <遠隔授業について>
- (1) 授業者は対面授業時を除き、基本的に配信校から授業をします。授業中の質問や疑問等については随時対応しますが、申し出にくい場合などについては、教室にいる受信担当の先生に申し出ても構いません。
- (2) 授業者が現地にいない分、皆さんの積極的な活動がより一層重要になります。メリハリをもって活動したり、わからないところを互いに教え合ったりすることは特に重要です。ぜひ、一緒に授業を「作っていく」つもりで参加してください。

- (3) 遠隔授業のため、音声の遅れや乱れが予想されます。これらの不都合を常に意識して柔軟に対応してください。
 (4) 遠隔授業では、Google Classroomなどのクラウドサービスを活用します。利用におけるルールを遵守してください。
 (5) その他の遠隔授業の特性についてはオリエンテーション時に説明します。

<学習の支援について>

授業について、不安なことや気になること、配慮して欲しいことなどがあれば、可能な範囲で個別対応します。直接相談しにくい場合は、Classroomやワークシートに書いてもらっても構いません。

5 年間授業計画 (計120時間)

月	○題材 ●主な教材	配当	【学習領域】 ・主な学習内容 □対面授業 ◇テスト等	目標・ねらい	観点ごとの 主な評価の対象 ①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度
4 / 5 / 6	○オリエンテーション	1	・コミュニケーション英語Ⅲの学習について	・アンケートへの回答を通し、これまでの英語の学習を振り返り、表現を中心としたコミュニケーション英語Ⅲの学習について見直しをもつ。	①ペーパーテスト等の結果 ②パフォーマンステスト及び活動の観察の結果 ③自己評価（振り返りシートなどの記述内容）
	●Lesson1 Gift to Barcelona	9	【聞く・読む・話す・書く】 ・ガウディが設計した建築物の概念や特徴と、バルセロナにおける、その意味について学習する。	・ガウディのデザインした建築物について聞いたり読んだりしたことから、特徴を正確に理解できる。 ・建築物とその特徴について適切な表現を用いて書いたり話したりできる。 ・準動詞を使った表現ができる。	
	●Lesson2 Akkamui	9	【聞く・読む・話す・書く】 ・北海道の野生動物観察ツアーガイドの説明を通して、エゾモモンガやアイヌの人々について学習する。 □対面授業①	・エゾモモンガやアイヌの人々について聞いたり読んだりしたことを理解できる。 ・身近な生き物や先住民族について調べ、適切な表現を用いて書いたり話したりできる。 ・現在完了形を使って表現ができる。	
	●Lesson3 Your True Colors	9	【聞く・読む・話す・書く】 ・衣服の働きと自己表現としてのファッションについて学習する。	・衣服の働きとファッションについて聞いたり読んだりしたことを理解できる。 ・ファッションについて相手の意見を知り、自分の考えをまとめる。 ・使役動詞を使った表現ができる。	
	○前期中間考査	1	◇考査	・学習内容の定着状況を確認する。	
7 / 8 / 9	●Lesson4 Our Future Food?	11	【聞く・読む・話す・書く】 ・コオロギを使用する昆虫食についての対話を通して、食糧問題について学習する。	・昆虫食について書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、食糧問題について相手の意見を知り、自分の考えをまとめる。	①ペーパーテスト等の結果 ②パフォーマンステスト及び活動の観察の結果 ③自己評価（振り返りシートなどの記述内容）
	●Lesson5 Madagascar	11	【聞く・読む・話す・書く】 ・マダガスカルの人々の生活を通して、地球環境や生態系について考える。	・マダガスカルの人々の生活について書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、地域の自然の特徴について述べるができる。	

	●Reading 1 The Fun They Had	3	【読む】 ・未来の学生と学校についての物語を読み、場面や登場人物の心情を読み取る。 ・まとまった文章を登場人物の経験や心情を考えながら精読する。	・情景や心情を考えながら物語を味わって読むことができる。	
	●Lesson6 The Mystery of the Terracotta Warriors	11	【聞く・読む・話す・書く】 ・秦の始皇帝の業績と彼が作らせた兵馬俑の謎について学ぶ。 ・史跡についてまとまりのある文章を書く。	・始皇帝の業績と兵馬俑の謎について聞いたり読んだりしたことから、概要を正確にとらえることができる。 ・史跡について情報を整理して、まとまりのある文章を書くことができる。	
	○前期期末考査	1	◇考査	・学習内容の定着状況を確認する。	
10 / 11	●Lesson 7 Green Challenges	11	【聞く・読む・話す・書く】 ・地球温暖化と再生可能エネルギーについての発表を通して、エネルギー問題とその解決策について学習する。 ・再生可能エネルギーについてプレゼンテーションをする。 □対面授業②	・地球温暖化と再生可能エネルギーについての文章について読んだり、聞いたりしたことを活用しながら、自分の考えをまとめることができる。 ・グラフから情報を読み取る。	①ペーパーテスト等の結果 ②パフォーマンステスト及び活動の観察の結果 ③自己評価（振り返りシートなどの記述内容）
	●Lesson 8 Witnesses of War	12	【聞く・読む・話す・書く】 ・原爆投下により被爆した広島路面電車とその運転士だった女子生徒の経験を通して、平和の大切さについて考える。	・原爆投下により被爆した広島の路面電車とその運転士だった女子生徒の経験を読んで自分の感想を述べる。 ・自分がこれまでに訪れたことがある場所での経験について話すことができる。	
	●Lesson 9 Wonders of Lightning	12	【聞く・読む・話す・書く】 ・海外の高校生に向けたオンラインでの発表を通して、雷の発生のしくみや避難方法、地球温暖化との関係などについて学習する。	・雷や異常気象について学んだり、電気自動車への切り替えについて調べた事柄を用いて、意見や情報のやりとりを行う。 ・仮定法を使って身近なことを表現する。	
	○後期中間考査	1	◇考査	・学習内容の定着状況を確認する。	
12 / 1	●Extra Target 1	1	【書く】 ・過去完了形／過去完了進行形を使った文を書く。	・過去形との時制の違いを意識して、過去完了形／過去完了進行形を使った文を書くことができる。	①ペーパーテスト等の結果 ②パフォーマンステスト及び活動の観察の結果 ③自己評価（振り返りシートなどの記述内容）
	●Extra Target 2	1	【書く】 ・無生物主語を使った文を書く。	・無生物を主語にして原因や理由などを表す文を正確に書くことができる。	
	●Lesson 10 Katherine's Long Journey	12	【聞く・読む・話す・書く】 ・人種差別の壁を越えて、アメリカの宇宙開発に貢献したアフリカ系アメリカ人数学者キャサリン・ジョンソンと差別の問題について学習する。	・キャサリン・ジョンソンについての話を読み、出来事をまとめる。 ・社会に影響を与えた人物について情報をまとめ、発表する。	

令和7年度 遠隔授業配信シラバス

	<p>● Reading 2 Table for Two</p>	3	<p>【読む】 ・物語を読み, かけがえのない 出会いについて考える。</p>	<p>・理解できないことや未知語があっても, 意味を推測したり背景知識を活用したりして積極的に読み進めようとする。</p>	
	○学年末考査	1	◇ <u>考査</u>	<p>・学習内容の定着状況を確認する。</p>	